

GIGAスクール通信

令和3年11月4日
No.8

クロームブック…児童生徒が使用している学習用タブレット端末のことです。

飯塚市教育委員会学校教育課

ICTを活用した授業!! ～ 上穂波小学校編 ～



GIGAスクール構想では、学習用端末を鉛筆やノートと同様に文房具として活用できるようになることが掲げられておりますが、飯塚市内の小中学校においても、子どもたちが日常的にクロームブックを使用する場面が増えてきております。今回は、上穂波小学校の学習の様子をご紹介します。

5年1組 社会科「未来をつくり出す工業生産」



私は、国内生産と海外生産は半分ずつぐらいがいいと思うけど…。みんなは、どう思う？

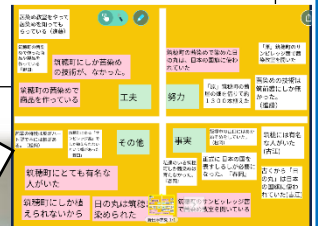


ぼくたちは、海外生産を減らした方がいいと考えました。

今後、自動車の売り上げを上げるために国内生産と海外生産の割合をどうするかということについて、友達と話し合ったことをロイロノート(※1)にまとめ、プレゼンテーション機能を使って発表していました。

(※1) ロイロノート…オンライン環境で動作する学習効果を高めるためのアプリ。

教材の配付・回答・回収、共同編集、プレゼンテーションの作成等ができる。



4年1組 総合的な学習の時間「筑穂の宝 茜染め」



茜染めは、日本で初めて日の丸の赤を染めたいよ。

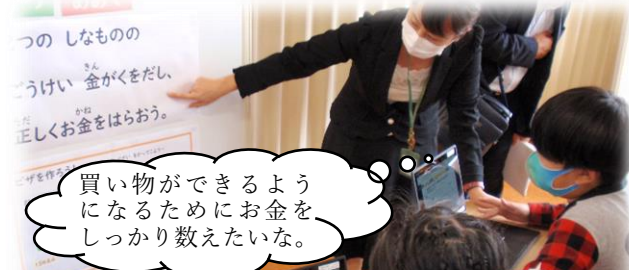
これがロイロノートのシンキングツールです。このグループは話し合ったことを4つの視点に分けてまとめていました。

茜染めは昔から大切にされてきていて筑穂の宝と言えると思います。

茜染めについて調べたことを付箋(データ)に書き、共有機能を使って1つのシートにまとめていました。グループの友達との話し合いの中で、考えを比較・分類するためにシンキングツール(※2)が効果的に使われていました。

(※2) シンキングツール…考えを進める手続きやそれをイメージさせる図として見せるための手順や図のこと。ロイロノートのシンキングツールでは、「比較」「分類」「関係付け」など考えるときのさまざまなパターンを図で示すことができる。

なかよし1組 算数科「正しくお金を払い、お買い物をしよう」



買い物ができるようになるためにお金をしっかり数えたいな。

すごい!!ピッと鳴ったらいくらになるか合計がわかるね。



自作のICT教材を使って、一人一人に応じた難易度で、お金の計算(数え方)をがんばっていました。また、QRコードを読み取らせることで楽しく買い物ができていました。

クロームブックを使うだけでなく、友達と話し合ったり、学習のまとめを行ったりする活動もあり、子どもたちが伸び伸びと楽しく学習を進めていたことが印象的な上穂波小学校の取組でした。

飯塚市教育委員会では、ICT活用の充実にむけて通信環境の改善を図りました。(今現在、不具合はほとんど解消されております)今後も、クロームブックを効果的に活用した学習を推進してまいります。